

FWD 生命、 NPO 法人全国福祉理美容師養成協会のがん患者に向けた医療用ウィッグ 寄贈プロジェクトを支援

FWD 生命保険株式会社 (本社：東京都中央区、代表取締役社長兼 CEO 兼 CDO：山岸英樹)は、NPO 法人全国福祉理美容師養成協会(以下、NPO ふくりび) のがん患者に向けた医療用ウィッグ寄贈プロジェクトを支援します。この支援は今回で5回目を迎えます。

プロジェクトへの思い

アピランスサポートとは、がん治療中の副作用によって生じる、髪などの見た目の変化への支援です。2020年から継続しているこのプロジェクトでは、これまでアピランスサポートを必要とする70名の方にウィッグを寄贈してきました。

今までのプロジェクトの中で、抗がん剤投与終了後に徐々に地毛が再発毛する過程で、髪の細さや量の減少、頭頂部や前髪の伸びの遅さに悩み、ウィッグを外すことが難しいという声が多く寄せられました。※

そのため今年も、このようなお悩みをお持ちの患者の方の大きなサポートとなる、医療用のトップピースや帽子用ウィッグを寄贈します。

このプロジェクトを通して、がん患者の方の見た目の変化による精神的苦痛や、闘病中の生活・仕事の不安など、様々な心配事を抱える患者の方やその周りの方の負担が少しでも軽減され、患者の方が治療をしながらでも自分らしい生活を送ることを願っています。

※アピランスサポート動画「[#あびサポチャンネル](#)」は、これから治療が始まる方、既に副作用で悩みを抱えている方へ、がん患者の方のアピランスをサポートしてきたNPO ふくりびがセルフケアの方法などを動画全10本で紹介しています。抗がん剤投与終了後に徐々に地毛が再発毛する過程の「[卒ウィッグのタイミングや地毛のお悩み編](#)」もございますので、ご覧ください。

医療用ウィッグ寄贈 2024
～がん治療による見た目の変化にお悩みの方へ～

再発毛した髪をボリュームアップしたい
頭の手術の痕を隠したい
放射線治療の脱毛箇所に...
前髪が短くてウィッグが手放せない

限定 10名
Special project

fukuribi wig
Present Campaign

FWD生命のサポートを受け、NPOふくりびの人毛100%医療用ウィッグを、がん治療により髪に悩みのある方10名に抽選によりプレゼント致します。

FWD生命

**ふくりび医療用ウィッグ
寄贈プロジェクト**

応募期間：2024/10/1(火)～10/31(木)
がん罹患や治療に伴って髪にお悩みのある方、お申し込みください！

必要な部分だけしっかりカバーする部分ウィッグ

①トップピース ②帽子用ウィッグ

①トップピース
部分的にボリュームを出したい方向け。自毛に合わせてカットします。

②帽子用ウィッグ
頭頂部がメッシュになっていて、帽子スタイルを楽しめます。

応募について

- ・応募期間：2024年10月1日（火）～2024年10月31日（木）
- ・当選人数：10名
- ・応募いただける方：ご本人の申し込みに限らせていただきます
 - がん罹患や治療に伴って、髪にお悩みのある方
- ・寄贈内容：下記の2種類からお選びいただけます。
 1. 医療用・人毛100%トップピース（部分ウィッグ）
 2. 医療用・人毛100%帽子用ウィッグ※専門施設（アピアランスサポートセンターあいち、またはアピアランスサポートセンターTOKYO、アピアランスサポートセンター長久手）での仕上げカットを含みます
- ・プロジェクト詳細、応募方法：NPO ふくりび公式ホームページより、申込フォームにアクセスし、必要事項を入力のうえご応募ください。
NPO ふくりび公式ホームページ：<http://www.fukuribi.jp/wigkizo2024/>

NPO ふくりび医療用ウィッグ

NPO ふくりびの医療用ウィッグは、美容師が一つずつ丁寧に、その方の髪の状態や、顔、骨格に合わせてカットして仕上げるセミオーダースタイルが基本です。人毛100%の高品質なウィッグを、美容・医療の専門家と協力し、また、広告費や営業費用といったコストの削減、美容室との連携など、非営利組織(NPO)ならではのコストパフォーマンスを発揮することで、市場の半額以下という低価格で提供しています。着用した際のフィット感も良く、自分の髪のように自然に見えるのが好評です。

NPO 法人全国福祉理美容師養成協会について

NPO 法人全国福祉理美容師養成協会は、「誰もがその人らしく、美しく過ごせる社会の実現を目指して」という理念のもと、29年にわたり福祉理美容（高齢者や障がいのある方の自宅や施設への訪問理美容・がん患者の方へのアピアランスサポートなど）に取り組んできました。愛知を拠点に、日進市や長久手市近郊の100箇所以上の介護施設、障がい者施設に訪問しているほか、医療用ウィッグの製作販売やメイク・ネイルなど、がん治療による副作用に悩む方々を美容面からサポートする「あびサポあいち（アピアランスサポートセンターあいち）」と「あびサポTOKYO（アピアランスサポートセンターTOKYO）」、「あびサポ長久手（アピアランスサポートセンター長久手）」の運営をしています。

FWD 生命保険株式会社について

FWDグループは、アジア全域で生命保険事業を展開し、世界で最も成長が著しい保険マーケットを含む、アジアの10の地域で、約1,200万人のお客さまに支持されています。

FWD生命は「人々が抱く“保険”に対する感じ方・考え方を刷新すること」をビジョンに掲げ、1996年8月の創業以来、常にお客さまの視点で考え、シンプルでわかりやすく、独自性豊かな商品・サービスを提供し、2024年7月に保有契約件数200万件を突破しました。今後もFWDグループの一員としてアジアを代表する保険会社になることを目指します。

2023年12月12日発売のNEW よい保険・悪い保険2024年版（徳間書店）において、『FWD収入保障』が2018年の発売から5年連続で、ベストランキング第1位を獲得しました。

FWD生命に関してより詳しく知りたい方は、www.fwdlife.co.jpをご覧ください。